

# 感動新聞 平成 21 年 9 月号 発行者 細川栄一

皆様、こんにちは！ もう夏も終わりが、朝晩が涼しくなりましたね。新型インフルエンザ注意しましょうね。ビジネス経営の最前線で頑張っておられる方の役に立つ情報となればと思います。喜んで頂ければ幸いです。

八

## 「ハイ」の心で返事美人

**ハイの心で返事美人へ変貌する。**

ハイという返事は……

相手を認める拝の心

相手に対する配慮の心

必ずやりますという背負う心

返事のよい人は、素直な人が多いという。

若い人の素直さや、やさしさを、これで計っている管理者もいるくらいだ。

沢村貞子さんの随筆集の中に、「返事別嬪」という話がでていた。

返事は美人の要件であるという訳だ。

返事の下手な人は、相手からつくってくれる人間関係を拒否しているととられる。

言葉の領収書を忘れないようにしましょう。

「ハイ」というたった二文字にこめられた意味は、言葉の数とは違い無限の力を秘めている。

明るく、元気に、素直に「ハイ」と答えよう。

## 出会いは人生最高の感動である。

人生は多彩な出会いの連続だ

風物・自然との出会い

言葉や本との出会い

最もすばらしい、人との出会いがある

すべての出会いは縁である。

何らかの運によってその出会いがなされたのである。

その時の出会いは、お互いの事情が一つ狂っていたらなかったはずだ。

一度しかない人生の中で、その人と出会い、結婚したなどということは、もう神業としかいいようがない。

人にとって、人との出会いは、人生最高の感動的な事件である。

会いがたくして会えた、かけがえのない出会いを無にしてはならない。

たった一度きりの人生だから、出会いは大切にしたい。

最近、研修にても **この「運」を活かすかどうか？** ……は「出会い」次第だといふ話を良くします。何故か？

この不況期の中で、繁盛している企業やお店は、この「出会い」を大切にしています。

この「人との出会い」…つまりは「縁」を大切に出来るかどうか？

もっと簡単にいえば、出会いに感謝出来るかどうか？ ……そこがポイントだと思います。

**「運」と「努力」…どちらが大切か？**

この論理構造が明確に解からないかぎり「ハイ」という挨拶も、「出会い」に感謝することも心の底から納得できないのではないのでしょうか？

努力すると運が良くなる！ ……とは限らないのです！（原因と結果という法則ではない）

運を強くするために…ハイという返事や良い出会いをするように…努力するのです。

（目的から…何をするのかを明確にし…具体的な手段として努力するのです）